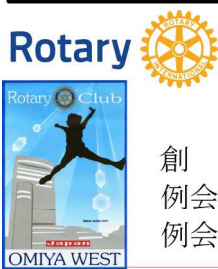


# ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



## 2015～2016年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日	会 長 田口 修身	第2465例会	2016/ 3/26
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 小木曾賢己	発 行 日	2016/ 4/ 4
例会日：月曜日12:30～13:30	会報委員長 藤嶋 剛史	会 報 当 番	藤嶋 剛史

### 大宮西RC創立記念夜間例会

3/26(土) 第2回鉄道博物館ナイトミュージアム 親子で学ぶ鉄道の街 大宮

## 会 長 あ い さ つ

会長 田口 修身

皆さん、今日は。これからナイトミュージアム移動例会を始めます。社会奉仕の活動が何回かありますが、費用も規模も大宮西ロータリークラブではもっとも大きな事業です。今年も2000人を越える申込がありました。来られたみんなに楽しく帰っていただけるよう頑張りましょう。今日の挨拶はこのくらいにします。



## 本日のお客様

第4グループガバナー補佐	遊馬久治 様
名誉会員	さいたま市長 清水勇人 様
名誉会員	旧大宮市 元市長 新藤享弘 様

## お客様ご挨拶

第4グループガバナー補佐  
遊馬久治 様



名誉会員  
旧大宮市 元市長  
新藤享弘 様



## 退会のご挨拶

村上 徹会員からご挨拶を頂きました。

村上 徹会員(右)と  
田口修身会長



## 委員長報告

社会奉仕委員会  
高橋秀樹 委員長

会員向け諸連絡がありました。



## 18:20 会場入り口

## 会長挨拶

会長 田口修身



皆さん、こんばんは。あまり元気が無いかな。もう一度皆さんこんばんは。大宮西ロータリークラブ会長の田口です。今日は春休みの最初の日です。鉄道博物館ナイトミュージアムによろこしました。今日のテーマは「親子で学ぶ鉄道の町大宮」です。大宮という町は2000年以上も前から氷川神社があり、江戸時代には中山

# 積極参加でロータリーを楽しもう！

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: <http://rc-omiya-west.com/>



道の宿場町として発達しました。明治になり、高崎線・東北線が出来ると130年ほど前に大宮駅が出来ました。鉄道とともに発達してきた大宮の歴史を学んでいただければと思います。

もう一つは私たちのロータリークラブという名前だけでも覚えて帰ってください。ロータリークラブは世界中で良いことをしよう、戦争の無い平和な世界を目指そうと活動しています。私たちのクラブは現在104人の会員がいます。日本全国では2000以上のクラブで9万人近く、世界では200カ国以上35000のクラブで120万人以上がロータリアンとして活動しています。このような良いことをしている団体があることを、お父さんもお母さんも覚えて帰ってください。そして将来皆さんがロータリアンになることをお待ちしております。

今日はさいたま市の清水市長も皆さんをお待ちしていました。ご挨拶をお願いします。

## さいたま市長挨拶

### 名誉会員

さいたま市長 清水勇人 様



皆さんこんばんは。さいたま市長の清水勇人です。

大宮西ロータリークラブ主催の鉄道博物館ナイトミュージアムに集まってくれた小学生の皆さん、大宮ろう学園の皆さん、そして保護者の皆さん、ナイトミュージアムへようこそお越し下さいました。

そして、今夜の楽しいイベントを企画してくださった大宮西ロータリークラブの田口会長をはじめロータリアンの皆様、地域のため、子ども達のために、いつも熱心な奉仕活動をして下さり、誠にありがとうございます。心から感謝を申し上げます。

そして、本日のイベントに快くご協力くださった鉄道博物館のご関係者に、私からも深く感謝を申し上げます。

さて、参加者の皆さんは今日がどんな日かご存知でしょうか？今日は、ナイトミュージアムの日であると同時に、北海道とさいたま市が新幹線で繋がった記念すべき日でもあります。昨年金沢まで延伸された北陸新幹線と、今日の北海道新幹線開業によって、さいたま市は、東北・上信越だけでなく、北陸や北海道とも繋がる都市になりました。鉄道が繋がる事で、人やモノ、情報や知識など、多くのものが、行き来することになります。鉄道のまち さいたま市は、鉄道によって多くの都市と繋がっています。

国が原案を示している「首都圏広域地方計画」という、首都圏の未来を考える計画があります。この計画でも、大宮は東日本の玄関口であり、東日本を連結するネットワークの拠点と位置付けら

れました。さいたま市でも、大宮駅始発の新幹線の実現を目指したり、駅周辺のまちづくりを進めながら、東日本の中核都市づくりを進めているところですよ。

参加してくれた皆さんには、この博物館にしかない貴重な機関車や電車、あるいはジオラマやシミュレータなどをゆっくりと楽しんでいただきながら、さいたま市の発展と鉄道の繋がりについても考える機会にしてもらいたいと思います。

今日の素晴らしいナイトミュージアムに皆さんを招待して下さった大宮西ロータリークラブの方々に感謝しながら、「鉄道のまち さいたま」のシンボルである鉄道博物館を心行くまで楽しんで、鉄道のことをたくさん学んで行ってください。

結びに、大宮西ロータリークラブのますますのご発展と、本日ご参加いただいた子どもたちや保護者の皆様のご健康とご多幸をお祈りして、私の挨拶とします。

ご静聴ありがとうございました。



開場：18：30

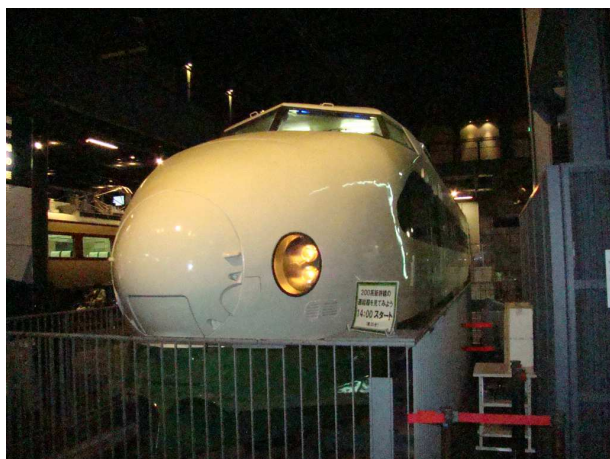
アナウンス：

小林政良会員 →



ポリオブース：兼杉統治、名苗このみ、村松宏呂子、山田 修、各会員





## 会場でインタビュー

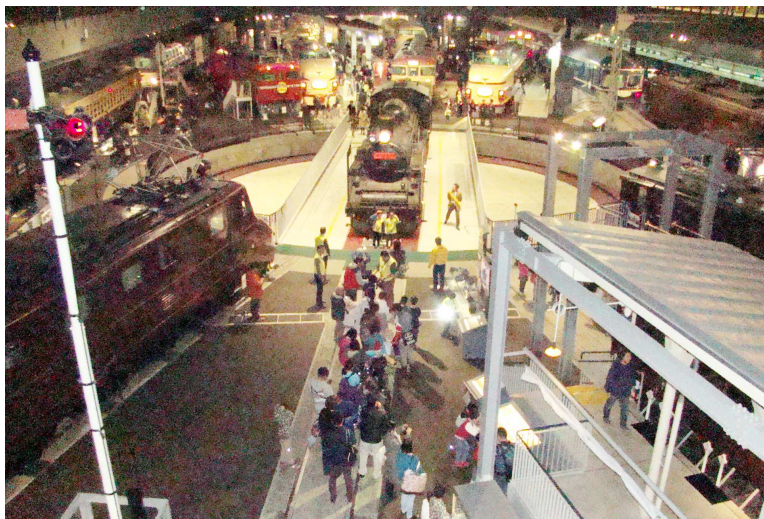
SAA 福田和子

鉄道博物館ナイトミュージアム開催に当たり社会奉仕委員長高橋秀樹会員はじめ多数の会員の皆様お疲れ様でした。折角なので何組かの親子連れにインタビューしてみました。

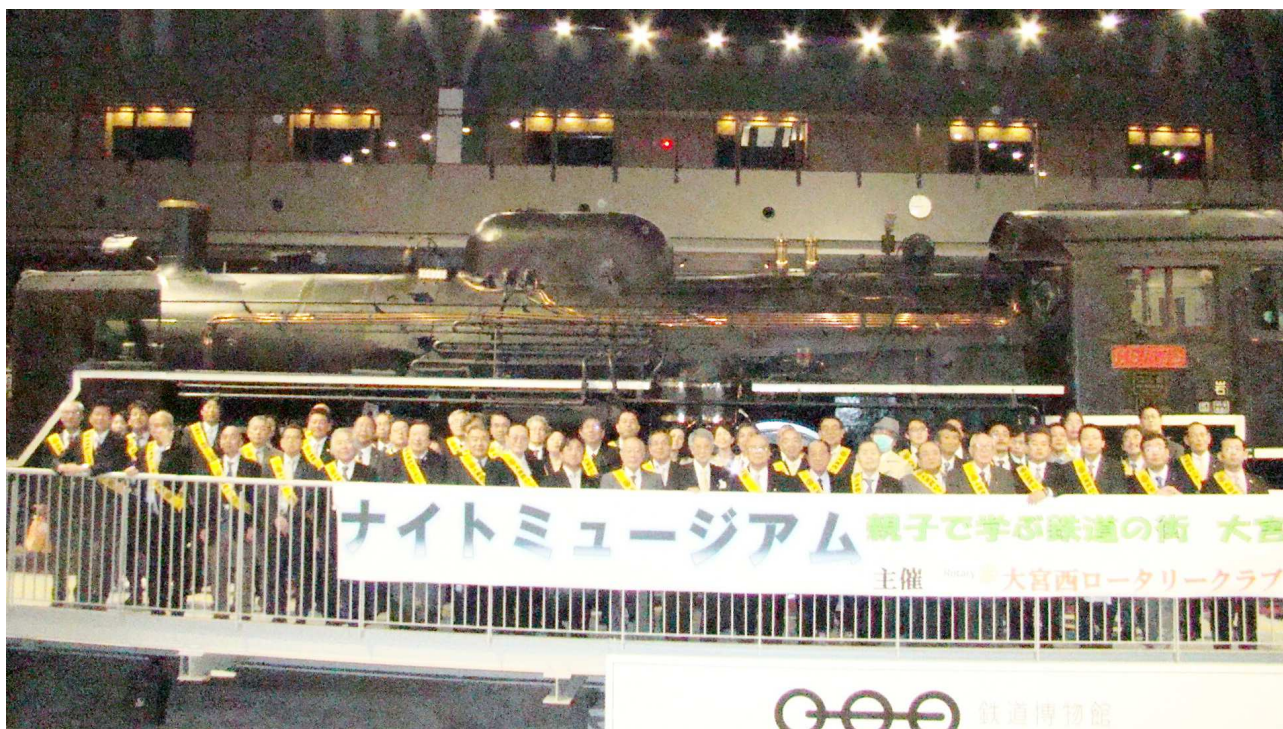
- ・単身赴任のため地方より戻り子供の為に参加した。良い春休みになった。
- ・今年初めて参加(小学一年)毎年恒例でやっているのかと思った。是非続けて欲しい。(これは、多数の方からの要望がありました)
- ・日程が良く親子充分に春休みを楽しめた。無料なので家族全員で来られた。家計も助かりました。
- ・小学4年の男子は、ジオラマがとても詳しく横で説明してくれた。将来は、鉄道博士になりそうで頼もしかった。

どうしてこのように出来たのかと質問され、大宮西ロータリークラブが、社会奉仕の為地域密着として何をしたらよいかJRさんと企画したもの。昨年好評だったので今年も実行したことを伝えた。中には、奉仕活動を理解している親御さんもいたのでロータリー活動の良さを宣伝しておきました。





1 階機関車前にて集合写真



《当日の流れ》

- 集合：16：00奉仕P 部門委員
- 17：00クラブ会員
- 開会の点鐘17：45—
- 会長挨拶
- 来賓・お客様挨拶
- 退会者挨拶
- 委員長報告並びに注意説明
- 開場直前18：20—
- 会長挨拶・さいたま市長挨拶
- 開場18：30～ 内覧終了20：30～片付け
- 集合写真20：45～
- 出席会員への感謝の言葉・来場者数報告
- 部門委員長挨拶
- お知らせ
- 閉会の点鐘
- 21：00 後片付け後解散

奉仕プロジェクト部門委員会  
清水恒信 委員長

